

岡山県合唱連盟機関紙

トウツティ 第46号

発行責任者：岡山県合唱連盟

事務局長 内田 毅

事務局：岡山市福泊168-7

TEL(086)274-2726/FAX(086)274-2730

Tutti

第8回アンサンブル
コンテストを終えて

副理事長 上月 明

平成十三年二月十一日（日）、第八回目を迎えたヴォーカルアンサンブルコンテスト（略称アンコン）が岡山市民文化ホールで開催されました。参加団体数は五十三で、昨年より多数が減ったとはいえ、盛況に行われました。

継続して審査に関わっている関係で、アンコンの変化を感じる事が出来ます。今回、審判象に授けられたことは、アンサンブルの水準がかなり向上してきたということだと思います。演奏水準が高いレベルで接近していて、審査の結果もかなりばらつきました。各グループが、自分たちの演奏をきっちり主張し始めたのではないかと感じます。



伴奏が無くては、おどろおどろしい歌い上げるだけの実力が定着してきたようです。

一方、不満に感じたことでもあります。声は美しい、音程・リズムも問題ない。

しかし音楽が届いていない。そうしたグループも少なからずありました。歌うことの喜びが表現し切れていないのです。身体全体で歌う喜びを表現している団体がいくつもありましたが、聞いていてとっても嬉しくなりました。

最後に、アンサンブルコンテストは技術を競うコンクールではありません。アンサンブルの楽しさを伝えて欲しいのです。思いっきり歌う喜びがはじけるアンコンになることを期待しています。

高田三郎さんを偲んで

理事 高野 敏

高田三郎さんが亡くなられた。二十世紀の終わりと共に、私たちは中田喜直さんに続き、戦後の日本の合唱界を、作曲家の立場から引っ張ってこられた柱を、人も失ってしまった、ということになるのだろうか。

水のいのち「心の四季」といった代表作は、何十年にもわたって、楽譜も何十と版を重ね、私たち合唱に関わる人にとっては、歌ったことがない人はないといっているくらい、多くの人たちによって歌い継がれてきた。私自身も、混声で歌い、女声の指揮をし、という具合に、様々な形で、これらの曲と向き合ってきた。

学生の頃、合唱フェスティバルの最後を飾るOSCA、学生合唱連盟の合同演奏で、確か、一年生か二年生の時だったか、近藤理事長の指揮で「心の四季」か

ら「風が」と「雪の日に」を歌った。

「この前奏のすてきなピアノがわがからんかなあ・・・、桜の花びらを散らしてゆく、あつたかな風の色がわかるような声でほしいんだよ。」と言われた近藤先生・・・。

先生のやわらかなタクト、一言、音心にしみるようなしっとりとした矢田さんのピアノ。まさに至福の時だった。

音楽に、そして自らに厳しく、楽譜も、改訂のたびに、細かいテンポや表情記号が修正されていた。近年の作品には、甘いメロディなど余分なものをいっさいそぎ落とした厳しさがあつたように思う。

合唱を愛する者に、多くの、すばらしい思い出を残して、高田三郎さん、中田喜直さんは、逝ってしまつた。二十世紀という激動の時代と共に、日本の合唱界も一つの大きな幕を下ろしたように思う。ご冥福をお祈りしたい。

ハーモニカを購読しよう

あなたの決断が全日本を救う!

全日本合唱連盟の機関誌「ハーモニカ」を読んでいますか。

この「ハーモニカ」の購読について各県連盟にノルマがあるのを御存知ですか。

全日本事務局はノルマという表現ではなく、目標冊数と言っていますが、私はノルマと受け取っています。前年の十二月木の加盟団体数にそれぞれの部門の係数をかけて各都道府県地区連のノルマが決まります。そして各号の発行後、それぞれの達成率はじき出され公表されます。

十二年度の総合達成率は七八%弱です。支部単位では四国支部が一〇%強でトップ、九州支部が二位ですが一〇%を割っています。都道府県地区連では長野県連が一八七%でトップ、徳島県連、愛媛県連が一五〇%弱で続き、一五府県地区連が一〇〇%達成しています。

さて、全日本の台所事情は余り良い状態ではなく、色々な場面で経費節減と増収を図ろうとしています。十二年度から「名曲シリーズ」が値上げされるのもその一環です。この件は昨年の秋期理事会で提案されました。

その会で私は、「コンクール参加者は必ず購入しなければならない」とされ、努力しないでも充てる名曲シリーズで増収を図ろうとするのは、取り易い

ところから取ると言う安易な考えではないか。折角内容の充実した機関誌があり、ノルマまで決めて購読を呼びかけているのだから、これを一〇〇%達成することから始めたらいかがか。」と意見を述べさせていただきました。

その後支部事務局長会議の場では、もつと過激に「ノルマを達成できないところに対しては補助金をカットしてはどうか」と提案して参りました。かく言う私の中国支部・岡山県連も未達成であり反省しなければなりません。ところで、ハーモニカの年間購読料は二七二〇円です。月に二五〇円にもなりません。皆さんが毎日一〇円ずつ節約してハーモニカを購読していただければ、合唱の知識や情報を得ることが出来、全日本合唱連盟に対しては新たな事業を展開するための資金を捻出することが出来るのです。

①目標は一人一冊。究極の目標ですが、取り敢えず大人の団体では二人で一冊を目標にしましょう。
②個人購読を勧めましょう。
③小人数の団体に負担にならないよう、大人数の団体はそれなりの協力をしましょう。

以上は「ハーモニカ」に書かせていただいたものです。ちなみに中国支部では八五%、岡山県連は九〇%の達成率です。

取り敢えず岡山県連では十二年度一〇〇%を達成します。

加盟団体の皆様には基本的に次のように購読をお願いしています。

- ジュニア・中学校：毎号三冊
 - 高校・大学：毎号五冊
 - 職場・一般・おかあさん：毎号八冊
- 団体の団員数により、必ずと無理を言うつもりは有りませんが、それでも五〇団体の方々がノルマを達成していただいています。
- ノルマ以上に御協力をいただいている団体を紹介しましょう。

- 上道中学校合唱部①
- 岡山大学グリークラブ②
- 岡山市民合唱団警察部③
- 文化センター合唱団④
- 倉敷コーラルライネ⑤
- ボット・ママ⑥
- レディースアンサンブル⑦
- コスモスコーラス⑧

以上、八団体です。
ジュニアでは4/4、中学校では4/6、高校では7/8、大学では6/8、職場では2/2、一般では15/21、おかあさんでは13/23が達成団体です。この団体にも更に上積みを目指しますし、各団体ももう一冊づつ上積みしていただけると率々と一〇〇%をクリアできます。

どうぞ皆さん、ハーモニカを自分の物として購読してみませんか。購読料は月額、二五〇円です。

年に四回(四、七、十、一月)発行され、事務局から各団に送付されます。岡山県連での購読ノルマは、毎号四六〇冊です。今年には四六〇冊を岡山県

連で購入して、皆様に充てるという方式を取りますので、先残りのないよう御協力よろしくお願ひします。

四月八日の定例総会で年間の購読冊数を伺います。年間購読料を添えて申し込み下さい。

年度途中での増冊も可能です。
事務局長 内川 毅

井うつちゃん通信

定例総会を次のように開催します。各団から一人は出席して下さい。ようお願ひします。

四月八日(日) 十四時から十六時
岡山県生涯学習センター大研修室

今年から合唱フェスティバルが六月初めに帰りますので、総会で参加申込書を出していただきます。総会の案内と共に追ってお送りしますのでよろしくご検討下さい。

次に、夏の県コンクールの会場を岡山市立市民文化ホールに変更しましたのでご了承ください。

秋には「中国合唱コンクール」を倉敷市民会館で開催します。こちらも運営面での協力と広告等の協力をいただかなくてはなりません。

私が書くとお願ひばかりで申し訳ないのですが、皆様に直接お願ひできるのもこれが最後かと思ひます。どうぞ合唱連盟のためによりしくお願ひします。



岡山混声合唱団

芹田 勝利

私の所属する「岡山混声合唱団」は今年創立五十五年を迎えます。昭和十一年五月にNHK岡山放送合唱団として産声をあげた当時、平均二十歳の若々しい合唱団も今や白髪が増えたベテラン合唱団に変わり身しましたが、歌う気持ちだけは変わらないすばらしい集団です。

私は大連高等商業学校に入學してすぐに友人たちとコーラス部を作ったのが合唱とのかかわりの初めで、その後「大連放送交響楽団」で月に数回の放送に出ていました。が、戦争が激しくなり海軍に志願して中断、終戦により復員して新聞社に

入社しましたが、仲間の記事からNHK岡山放送局で合唱団をつくるという話を聞き、テストを受け入団しました。

「放唱」（岡山放送合唱団）の第一期生は、網浜の放送局でコールニューブングンと歌唱の試験に合格した若者たち六十九人。

発団式は、弘西小学校で伊達放送局長外務部の皆さんと四人の指導の先生方が列席され行われた。式後、早速歌った曲は、小山作之助作曲の「夏は来ぬ」とオランダ民謡「雲雀」でした。

練習は水曜と土曜の二回で無断欠席の多いものは除外するという指示がありました。が、当時は戦後すぐのことです。市内は焼け跡だらけで、団員の中には市外からの汽車通者も多く、週二回

の練習は大変でした。

練習は、コールニューブングンと少し進むとコンコーネ第五十一番を中心にした基礎訓練と半年先には第一回定期演奏会の出しものブルッフ作曲の交声曲「美しきエレメン」他を交え激しいものでした。この頃のさびしい基礎訓練が後々のオケ伴の大曲を次々に演奏するのに大いに役立ちました。

が、団員の努力はもとより、ご指導いただいた糸賀英志先生の熱情あふれる訓練のたまものと感謝しています。「放唱」を築立って学校や職場の合唱団の指導者になつた方も多く、ある時期の合唱祭では、あちらこちらに元団員の顔が見え、あかかも「放唱」の同窓会の感じがしたこともありました。

五十五年間に団を築立った二十人をこえる団員は、岡山県はもとより全国に散らばって、色んな分野で活躍しながら、「コーラス」の花を咲かせています。アマチニア合唱団の宿命として結婚、就職、転勤などのため合唱団を離れる団員がある。一方、最近じくくして古い団員が戻ってくる傾向が見え、髪の色は変わった

が昔以上に成長した団員が増えてくることは嬉しいことです。

石川順、外国の有名な合唱団の濃厚な演奏を聞いて、これこそ合唱団の理想だと思つたことがありましたが、今まさに其の理想に近づいて来たのではないかと喜んでいきます。若い人の揃つた艶の有るコーラス共々にその良さを出して合唱運動が益々津々浦々に浸透し、発展してゆくことを心から願っています。

ゴールデンウィークは何をしますか？ 今年はコーラス漬けの毎日を送つてみませんか。

コーラス・ワーク

ショップのご案内

来たる五月のゴールデンウィークに、お隣の鳥取県米子市で全日本の事業である「コーラス・ワークショップ」が開催されます。

これは、多くの講座を同時に開催して、受講者は好きなところで自由に学びながら受講できるという形式で、多才な先生方の講習を経験できます。

初日（一日）午後からは、コンクール課題曲の講座が開かれます。コンクールには興味がないと言う方のためには発声講座を用意しました。二日目（四日）には夕方までポップス、古典ロマン派、少人数アンサンブル、発声クリニック等の講座を、夜から三日目（五日）は少し重めの女声・混声合唱を行ないます。講師陣は、関屋 晋、大志方明子、大谷 研二、松下 耕、本山秀毅、清水敏一、高橋昌二、清原浩斗他。どこを覗こうかとワクワクしませんか。

詳しい参加要項はすでに鳥取県連から各団に送られていると思います。どうぞたくさんの方に合唱漬けの休暇を過ごしていただければ幸いです。なお、申込みはそれぞれ講座を指定して申し込みますが、同時に開催されている講座をどのよう飛び回ろうが自由です。正し、楽器を事前に購入し、音取りをして参加して下さい。その方がずっと楽しい時間が過ごせますよ。

米子で私を見かけたら「来たましたよ」と声をかけて下さい。

事務局長 内田 敬



INFORMATION INFORMATION

4/21(土) ボットマム第7回演奏会
 5/3(木)～5(土)第12回コーラスワークショップ in よなご
 5/13(日) 玉野市民女声合唱団演奏会
 5/20(日) 山陽女声コーラス演奏会
 5/26(土)文化センター合唱団演奏会
 6/3(日) 第54回岡山県合唱フェスティバル
 6/17(日) 春期合唱講習会(大志万明子発声講習会)

ボットマム第7回定期演奏会

日 時：4月21日(土)

開場 14:00 開演 14:30

会 場：岡山県立美術館ホール

曲 目：嵐野富弘作詩

新実徳英作曲“花に寄せて”ほか

入場料：無料

問合せ：(086)271-0727(今城)

少しでもみなさまの心にひびく歌が歌えるよう
 に一生懸命がんばっております。

是非お越し下さいませ。

山陽女声コーラス演奏会

日 時：5月20日(日)

開場 13:30 開演 14:00

会 場：山陽町立公民館

曲 目：高田三郎曲

“この地上の中から 虎、蝉、鱉”

湯山 昭曲“新しい季節”

もののけ姫、花、未来へなど

入場料：無料

問合せ：(08695)5-2475(杉山)

玉野市民女声合唱団演奏会

日 時：5月13日(日)

開演 14:00

会 場：玉野市総合文化センター

曲 目：美しいものについて 四つの沖縄のうた

ホームソングメドレーほか

入場料：500円

問合せ：(0863)31-2918(日下)

文化センター合唱団第36回定期演奏会

日 時：5月26日(土) 18:30開演

会 場：岡山県総合文化センターホール

曲 目：「柳川風俗詩」(多田武彦作曲)

「カーペンターズ・ミート・パッパ」

「ひたすらな道」(高田三郎作曲)

コメント：昨秋永眠された高田先生を偲んで、

そしてパッパ没後250年にちなんで、

問合せ：(086)274-2726(内田)

日程の決まっている平成13年度行事予定です。

4/8(日) 平成13年度岡山県合唱連盟定例総会(岡山県生涯学習センター大研修室 14時～)
 5/3(木)～5(土) 第12回コーラスワークショップ in よなご(鳥取県米子市・全日本)
 5/3(日) 第54回岡山県合唱フェスティバル(岡山シンフォニーホール)
 6/17(日) 春期合唱講習会<大志万明子発声講習会>(山陽女子高校上代記念館)
 7/1(日) 第24回おかあさんコーラス中国支部岡山大会(岡山市立市民文化ホール)
 8/12(日) 第54回岡山県合唱コンクール(岡山市立市民文化ホール)
 8/19(日) 夏期合唱講習会<ソフィア会助成事業>(岡山シンフォニーホール・イベントホール)
 9/22(土)23(日) 第40回中国合唱コンクール(倉敷市民会館・中国支部)
 10/27(土)28(日) 第54回全日本合唱コンクール全国大会<中学校・高校部門>(名古屋市・全日本)
 11/16(土)17(日) 第54回全日本合唱コンクール全国大会<大学・職場・一般>(福島県郡山市・全日本)
 14年2/11(日) 第9回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト(早島町・ゆるびの会)

次号の発行は、5月末頃の予定です。

情報掲載を希望される団体は、次により4月末日までにお知らせ下さい。

演奏会名、日時、会場、料金、問合せ先、コメント など

〒701-1154 岡山市山笠1344-1-602 山田方

岡山県合唱連盟事務局 Tutti 編集部

E-mail:yahmads@oka.urban.ne.jp

FAX.086-294-5532